

NeoFace 顔認証システム導入セット 導入事例

マーレビル開発株式会社 様

顔認証と勤怠管理システムの連携で
セキュリティレベルの向上と勤怠管理の効率化を同時に実現

マーレビル開発株式会社
代表取締役社長
中森 福代 氏



武蔵浦和商业開発株式会社
総務部
田口 裕佳 氏

事例のポイント

課題背景

- ・従業員やテナント関係者がビルに入館する際、従来は警備員が通行証を目視で確認していたが、システム化されていなかったため、不審者が入館するリスクがあり、セキュリティ上の課題があった
- ・勤怠管理をタイムカードで行っており、紙に印字された個々の社員の勤怠情報を基に総務担当者が毎月3日間かけて手計算とExcelでの集計作業を実施していた
- ・従業員は、出退勤時に通行証を提示し、タイムカードに打刻するという二重の手間がかかっていた

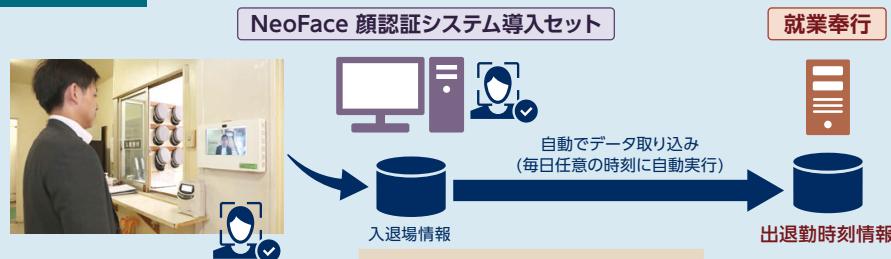
成果

- ・**セキュリティレベルの向上**
顔認証システムの導入により、顔写真登録者以外の不正な入館を防ぎ、セキュリティレベルが格段に向上した
- ・**総務担当者の作業時間が大幅に短縮**
顔認証と連動して勤怠情報の取得も自動化したので、総務担当者が勤怠情報をExcelへ入力し集計する手間がなくなり、総務担当者の負荷が大きく軽減した
- ・**従業員の入館手続きが瞬時に完了**
入館時に通行証を提示する必要がなく、タイムカードによる打刻作業も省かれるので、入退館および出退勤打刻が非常にスムーズになった

導入ソリューション

- NEC「NeoFace 顔認証システム導入セット」 + OBC就業管理システム「就業奉行i10 新ERP版」

出退勤打刻



- 武蔵浦和マーレの従業員用窓口1台設置。
- 入館時にタブレットの前に立つと、あらかじめ登録された顔写真との照合によって本人確認が瞬時に完了。
- 同時に入退館の記録がデータとして保存され、出退勤時刻として勤怠システムに自動連携。

【連携ツール】(三和コンピュータ社から提供)

- データ形式・レイアウト変更
「就業奉行」のデータ仕様に合わせて変換
- 最初の入室時刻と最後の退出時刻を判定
「就業奉行」に登録している従業員ごとの勤務体系と勤務スケジュールを基に判定



社 名：マーレビル開発株式会社
(施設名：武蔵浦和マーレ)
所 在 地：埼玉県さいたま市南区白幡5-19-19
概 要：通勤新線(埼京線)の開業を契機として、1987年に創業された武蔵浦和駅直結のショッピングモール「武蔵浦和マーレ」の開発・運営を手がける。現在は、食品、ファッション、生活雑貨、飲食など、計70テナントが入居。安全・安心な商品を適正価格で提供するという理念を掲げ、地域の発展に貢献している。

U R L: <http://mare-urawa.com/>



導入前の背景や課題

「安全・安心」の確立と 勤怠管理の効率化が課題

新宿から電車で30分弱のJR武蔵浦和駅。ここに駅ビル「武蔵浦和マーレ」がオープンしたのは1987年のことです。以来、老若男女が利用する地域密着型ショッピングモールとして、30年以上にわたって愛され続けてきました。武蔵浦和マーレでは、現在、管理会社、計70のテナントを含め、900人ほどの従業員が働いて

います。管理会社のマーレビル開発様が、ビルへの入館手続きに顔認証システムを導入する検討を始めたのは2018年のことでした。「武蔵浦和マーレ」は開店以来、「安全・安心」をテーマに掲げてきました。これまでは入館時に警備員に通行証を提示する仕組みにしていたのですが、十分な安全対策とは言えず、不審者の入館を防ぐには別の方法が必要であると以前から考えていました。そこで顔認証システムに定評のあるNECにご相談したわけです

そう話すのは、同社代表取締役社長の中森福代氏です。

一方で、マーレビル開発で働くおよそ100人の従業員の勤怠管理を効率化したいという課題もありました。同社の総務を担当する田口裕佳氏は次のように話します。「これまでは出退勤時にタイムカードに打刻する仕組みで、私たち総務担当者がその記録をExcelに手入力して集計していました。毎月その作業に丸3日ほどかかっていた」

選択のポイント

3社の協業によりスムーズに ソリューションを導入

「2017年にNECのご協力でレジを最新のPOSシステムに替えて、精算作業が格段に効率化しました。その経験があったので、新しい入館システムをお願いするならNECしかないと思いました」（中森氏）NECからご提案したのは、NEC「NeoFace 顔認証システム導入セット」とオービックビジネスコンサルタント（以下、OBC）「就業奉行i10」の連携ソリューションでした。入館時にタブレット

の前に立つと、あらかじめ登録された顔写真との照合によって本人確認が瞬時に完了。入退館の記録がデータとして保存され、出退勤時刻として勤怠システムに連携する——。それがこのソリューションの基本的な仕組みです。OBC営業本部の佐々木祐介氏はこう説明します。「顔認証をするだけで出退勤時刻が勤怠システムに打刻されるので、従業員様はこれまでのようにタイムカードによる打刻作業が必要なくなります。また、総務ご担当者様がこれまで毎月丸3日かけて行っていた手計算やExcel転記・集計作業もシステムで省略されます。従業員様、総務ご担当

者様の両方の負荷が軽減されることになります」 「NeoFace 顔認証システム導入セット」とOBC「就業奉行i10」の連携の仕組みを提供したのは、NECの販売特約店であり、OBCの開発パートナーでもある三和コンピュータでした。「すでに自動連携ツールが出来上がっていたため、導入はスムーズでした。そのぶん、マーレビル開発様の勤務体制を踏まえて操作指導をさせていただくといった作業に注力することができました」（同社産業ソリューション部・高松摩耶氏）

導入後の成果

セキュリティレベルが格段に向上 顔認証と勤怠管理システムの自動連携により、 総務担当者の作業時間も大幅に短縮

新しいシステムが稼働したのは2019年4月。現在、従来のタイムカード運用から新システムでの運用への移行作業を進めています。テナント関係者を含む900人に新しい仕組みが周知され、さらにマーレビル開発従業員様100人の勤怠

管理データ自動取得の検証が済み次第、新システム単独での運用に完全移行する予定です。「顔認証の利便性をすでに多くの従業員が体感していますし、不正な入館を防ぐ環境が整ったと考えています。また、総務担当者の作業時間も大幅に短縮しています。今後、この仕組みをさらに給与システムと連携させ、給与の自動集計も実現しようと考えています」そう中森氏は言います。さらに、その先には駅ビル

全体の安全・安心をさらに向上させていくというビジョンもあります。「地域のお客さまや駅を利用されているお客さまに快適に買い物を楽しんでいただくためには、防犯・防災の取り組みを今以上に万全にする必要があります。顔認証システムをはじめとするNECの技術力をお借りして、トータルな安全・安心を実現していきたいと考えています」

※Intel、インテル、Intel ロゴ、Xeon、Xeon Insideは、アメリカ合衆国および / またはその他の国におけるIntel Corporation またはその子会社の商標です。

お問い合わせは、下記へ

NeoFace 顔認証システム導入セット 製品ページ

URL: <https://jpn.nec.com/pcserver/appliance/faceset/index.html>

顔認証による勤怠管理ソリューション 紹介ページ

URL: https://jpn.nec.com/pibc/partner/solution/kao_obc.html

NeoFace 顔認証システム導入セットに関するお問い合わせ

ファーストコンタクトセンター TEL: 03 (3455) 5800

【受付時間】9:00～12:00 13:00～17:00 月曜日～金曜日（祝日・NEC所定の休日を除く）

●本カタログに記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。
●このカタログの内容は改良のため予告なしに仕様・デザインを変更することがありますのでご了承ください。
●本製品の輸出（非居住者への役務提供等を含む）に際しては、外国為替及び外国貿易法等、関連する輸出管理法令等をご確認の上、必要な手続きをお取りください。ご不明な場合、または輸出許可等申請手続きにあたり資料等が必要な場合には、お買い上げの販売店またはお近くの弊社営業拠点にご相談ください。

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

VEGETABLE
OIL INK

環境にやさしい植物油インキ
を使用しています。